

運ぶ事、此をいれ、海を抜て、かく、能く、何
そ、いふ、事、も、斬、り、と、い、ふ、事、も、い、れ、ん、と、い、ふ、事、も、
後、と、流、し、て、我、子、ら、の、も、益、量、確、や、後、継、之、成、長
の、後、方、智、よ、ほ、い、ふ、事、も、い、れ、ん、と、い、ふ、事、も、
之、後、数、十、
ヶ、度、の、戦、ひ、よ、一、度、の、お、く、れ、ん、と、い、ふ、事、も、
と、り、秀、右、右、の、感、快、も、我、曾、忠、義、の、士、九、列、才、一、の、と、い、ふ、
賞、養、せ、し、ま、し、と、い、ふ、事、も、

能宣子此日の事

大中長能宣子の日乃詠を父頼基よ語りて曰先入道

武敏乃の日子の日よ直しき奇仕の事
ま、い、何、と、い、ふ、事、も、同、く、能、宣、子、

子と誓うて限れる松もりりより、若よむれ、
人よ直しき由と称し、頼基詠に、
枕成取る能宣成、折て曰、
ある事、も、い、れ、ん、と、い、ふ、事、も、
更よま、く、遊、電、と、い、ふ、事、も、

古代質素の事

成瀬集人正知名小吉と云し付

源君小性勤右られ

一 村泊番より布綿うもろ小紋より手裏の夜忌より
せむれしおまの小姓いふ事羨しとて又駿府山城
由普請の時集人虹梁の上るり知れまじり哉 源君
由説し集人ハリ帯とてさう海河れとてせよと宮
しうらぬは地戸よりつむさ河子際れり帯二筋
洋領しとて今よ持信く彼家より有しと也

成瀬集人正死を知る事

成瀬集人正死を知る事
日光山より有る終里たんと思ひしとて先江戸より白

年表

一 日光山の事催されし一族の虎中集里しる事
重病より旅りの事一毎用之と有しかん其事ハ止ぬ
我篇言ハ違せしれも漸忘り成信終里るんとて
十七日よより行水衣履成河よりとて史を喉を打
れ消さしとて息をとり其以南光坊ハ日光山よりハ
しるかそ日そ夜よりあり 東照文の漸廟前ハ
集人正系諸をさきし成見て扱ハ今此世を去るる
と深く感しやうて江戸ハ鬼神と立し一族の言悔み
を述べれし是の事彼家の記録及上野二大作の縁
死よのを傳りしと也